

## 「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、需要者の皆様に水道の仕組みを分かりやすく解説して、興味、関心を持ってもらうことを目的に参加型広報活動として九十九里地域水道企業団と合同で、小学校4年生を対象に「水道出前講座」を実施しました。

### 1. 実施日

平成28年7月1日(金) 午前11時15分～午前12時00分

### 2. 開催校

東金市立正気小学校 4年生 68名

### 3. 講座の内容

#### (1)二つの水道局(九十九里水道、山武水道)について

配布資料による九十九里水道、山武水道の各施設の紹介

#### (2)水の間屋さんについて 九十九里水道

凝集沈殿の実験

自然水(川の水)に凝集剤(PAC)を添加して沈殿の様子を観察

浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習

#### (3)水の小売屋さんについて 山武水道

配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、給水袋の配布など

各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メーター、木樋の展示

以下に、出前講座の様子と児童の感想を掲示します。



## 子供たちの感想

- ・ 1人1カ月に使う水の量が教室の前に置いてあった1立方メートル7個分という所がとてもびっくりしました。
- ・ 1日に使う水の量がお風呂、トイレ、台所、洗濯で約240L必要で一人が1日に必要な水の量はやく3Lということに驚きました。わたしはこれから水を大切にしていきます。
- ・ 昔使っていた水道管などを見せて貰ったりして色々なことが身につきました。